

「自然循環型農業を実践」

悪臭対策・発酵促進に

リサールSE

リサール酵産(株)

リサール酵産(株)は、微する峯島勝則さんは、リ生物を活用した畜産用の サールSEを使って畜産悪臭対策・発酵促進資材と耕種農業を両立した自「リサールSE」を製造 然循環型農業を実践してし全国に販売しています。

「牛舎内の悪臭が気にならなくなり、以前はたくさんいたハエも少なくなった」と効果を認めてくれています。

畜産の他に水稻18畝、バレイショ10畝も栽培しているため、堆肥のほとんどは、自分の圃場(ほじょう)に施用し、水田から出るもみ殻を牛の敷料に利用することで、資源をうまく循環させています。

リサールSEは、畜舎5年以上になり、主に牛内に散布することで悪臭 舎内の牛床に散布していを抑え、畜ふんの速やかます。使い始めてまますな発酵を促進し、良質堆肥の生産を可能にします。

〈ご愛用者の声〉
茨城県で肉用牛を飼養



峯島勝則さん

周辺には住宅が多いため堆肥の散布には気を遣うところですが、「においが気にならないので散るのも楽に行える」と、堆肥の施用を積極的に行っています。

長年堆肥を施用してきたことで、お米は甘くておいしいと評判になり、地元の幼稚園や介護施設で使われています。また、バレイショは年々収量が増え、今では地域の平均

収量を上回っています。

■ 堆肥の分析結果

リサールSE 堆肥化 45日	水分	灰分	pH	窒素	リン酸	カリ	C/N比	発芽率*	臭気指数 (%)
	61.7	46.4	6.4	2.1	3.2	3.6	13.0	100	10

分析機関：一般財団法人畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所 2017年3月



リサール酵産(株)

〒331-0812
埼玉県さいたま市北区
宮原町2-110-12
☎ 048(668)3301
FAX 048(668)3315